



## バリアフリー推進レポート



### サンフレッチェ広島・広島市と合同で「障害の社会モデル」「心のバリアフリー」を啓発！

中国運輸局では、「障害の社会モデル」※1「心のバリアフリー」※2の啓発とその理解を深めることを目的として、バリアフリー教室や各種啓発活動を継続的に実施しています。

このたびエディオンスタジアム広島において、中国運輸局と広島市が合同でブースを出展し、スタジアム来場者に対してバリアフリークイズやバリアフリー啓発グッズの配布を行ったほか、スタジアム内で「心のバリアフリー」の電光掲示とアナウンスを実施しました。

イベントの周知には、株式会社サンフレッチェ広島に多大なるご協力をいただき、エディオンスタジアム広島で開催される試合も残すところ2試合であることも相まって、当日は大盛況に終わりました。

なお、入場者数は、なんと今シーズン最多の**22,834人**(サンフレッチェ広島公表)でした！

※1 「障害」は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているものであり、社会的障壁を取り除くのは社会の責務である、とする考え方。

※2 すべての人々が、お年寄りや障害者等の立場を相互に理解しようと相手の気持ちになって考え、コミュニケーションをとり、行動し、支え合うこと。



# サンフレッチェ広島・中国運輸局・広島市・3者合同

## 「障害の社会モデル」「心のバリアフリー」啓発

### 【開催概要】

- 日時：令和5年10月21日（土）12:00～16:00
- 場所：エディオンスタジアム広島 特設ブース
- 参加者：スタジアム来場者の皆様（700名以上！）
- 主催：国土交通省中国運輸局・広島市
- 協力：株式会社サンフレッチェ広島
- 内容：

- ①SNSによる用語の啓発・イベントの告知
- ②過去のバリアフリー推進レポートの掲示
- ③キーワード集め、バリアフリークイズ
- ④「障害の社会モデル」「心のバリアフリー」の説明
- ⑤啓発ポスターやヘルプマークの掲示
- ⑥“心のバリアフリー”に関する電光掲示および場内アナウンス

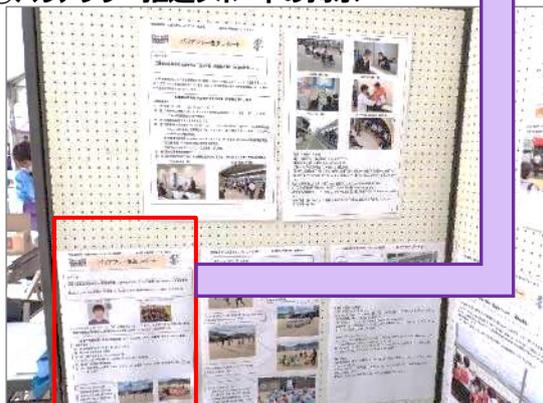


### ①SNSによる用語の啓発・イベントの告知



サンフレッチェ・運輸局・広島市合計では、  
約17万人の方にご覧いただきました。

### ②バリアフリー推進レポートの掲示



R4年12月に川村拓夢選手が参加した  
バリアフリー教室の掲示も！

### ③バリアフリークイズ



クイズはひっかけ問題もあり、  
苦戦される方も多々いらっしゃいました。

### ④“障害の社会モデル” “心のバリアフリー”の説明



障害の社会モデルを初めて聞いた、  
勉強になった、という感想を多くいただきました。

⑤啓発ポスターやヘルプマークの掲示



ヘルプマークや広島市の取組も掲示しました。  
(条例、みんなのお店ひろしま宣言店)

⑥電光掲示および場内アナウンス



スタジアム DJ の方に  
「心のバリアフリー」を呼びかけていただきました。

○ブースの様子



サンフレッチェ広島に特製の看板を作成  
していただき集客効果はバッチリでした！



受付の「耳マーク」や「コミュニケーション支援ボ  
ード」に興味を示してくれる方も！



掲示物に真剣な眼差し！  
キーワードの「サンチェ」にファン ↗ ↘



常時50名以上の列でブースは大盛況！  
広島市の職員もスタッフ協力いただきました。